

View クリスマン生活は、キリストを生きる生活です。

私たちの生きることはキリストであるべきであり、キリストを生きる道はキリストを愛することです。A 私たちはキリストを極みまで愛することによって、キリストを生きることができます。私たちはキリストを愛さないなら、キリストを生きることはできません。キリストを愛することは、私たちの全存在を彼の上に集中させる最上の道です。マル12:30 心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、主であるあなたの神を愛しなさい。ヨハ14:23 イエスは... 答え[ら]れた、「だれでも私を愛する者は、私の言を守る。そして私の父は彼を愛され、私たちは彼の所へ行って、彼と共に住まいを造る」。

B 神を愛するとは、私たちの全存在を、すなわち、霊、魂、体を、心、魂、思い、力と共に、完全に彼の上に置くことです。これは、私たちの全存在を彼に占有していただき、私たちの全存在が彼の中で失われることです。その結果、彼が私たちのすべてとなられ、私たちは日常生活の中で、実際的に彼と一になります。

C 私たちが彼を愛するとき、「その霊はすべての事柄、神の深みさえも探られ」ます。「探る」というギリシャ語は、積極的な探求を意味し、発見によってではなく、探し求めて得られた正確な知識を暗示します。神の霊は、キリストに関する神の深みを探し求めます。そしてそれらを、私たちの霊の中で私たちに示し、認識させ、あずからせます。

D クリスマン生活をするとは、神の御子イエスを愛することです。それによって私たちは、御父と御子によって愛され、御子が私たちに現れることと、御父と御子が私たちに訪れて、私たちと共に相互の住まいを造ってくださることを享受します。

E クリスマン生活は、私たちの愛としての神ご自身をもって神を愛し、互いに愛し合う生活です。キリストはかつてこの世において、神が愛である生活をしました。そして彼は今や私たちの命です。それによって、私たちはこの世において同じ愛の生活をし、彼の失われた者を捜し求め罪人を救う務めの行程において、彼であるのと同じになります。ヨハ4:19 私たちが愛するのは、神がまず私たちを愛してくださったからです。

F クリスマン生活をするとは、キリストのパーソンの中で、すなわち、キリストの御顔の中で、すべての事を行なうことです。2コリ2:10 しかし、何かの事であなたがたが赦す人を、私も赦します。...もし私が何かを赦したとしたら、私の赦したことは、あなたがたのためにキリストの御前で赦した...

A 「パーソン」を指すギリシャ語は、文字どおりには「御顔」です。2コリ4:6 も同じです。それは目の周りの部分を指しています。表情は内側の思想や感覚の表示であって、その人全体を表明し、現します。B 使徒パウロは、信者たちにとって模範であり、キリストの目の中で表現された彼

のパーソン全体の表示にしたがって、キリストの臨在の中で生き、行動しました。C 私たちの心が主に向く時はいつも、おおいに私たちの心から取り除かれ、私たちはおおいのない顔をもって、栄光の主を見つめることができます。実は、私たちのそらされた心がおおいです。おおいのない顔は、おおいのない心であって、イエス・キリストの御顔にある神の栄光を見つめます。

D 神の栄光は、キリストの御顔にあります。彼の御顔、彼のパーソンは、私たちの霊の中に内住する宝です。

E 私たちは、価値のない、もろい土の器ですが、私たちの霊の中には極めて価値のある宝、すなわち、キリストご自身の御顔、キリストご自身のパーソンがあります。全宇宙において、イエスの御顔を見つめることほど尊いことはありません。

F 私たちは彼の臨在の中に生き、彼の存在の表示を見るときはじめて、彼が私たちに与ってそのような宝であると感じます。私たちに問題があるなら、私たちはただ彼に告げる必要があります。彼は私たちの内側におられ、私たちと顔と顔を合わせています。G 私たちは霊の中で心を主に向け、顔と顔を合わせて彼を見つめ、他の人たちの中へと彼の光を放つとき、私たちは彼の栄光のかたちへと造り変えられる過程の中にあり、その日に至って、「私たちは彼のように(なります)...なぜなら、私たちは、彼がそのようなように、彼を見るからです」(1ヨハ3:2)。

H クリスマン生活をするとは、召された私たちが、その召しにふさわしく歩くことです。エペ4:1 こういうわけで、主

の中の囚人である私は、あなたがたに懇願します。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩きなさい。2 謙虚と柔和を尽くし、辛抱強さをもって、愛の中で互いに担い合いつつ、3 平和の結合するきずなの中で、その霊の一を保つことを熱心に努めなさい。

A 神の召しにふさわしく歩くことの第一の項目は、私たちが神聖な属性によって、また神聖な属性をもって強められた、造り変えられた人性の美德をもって、キリストのからだの実際であるその霊の一を保つことを熱心に努めることです。

B 栄光が現されたイエスの霊の中には、イエスの造り変えられた人性があります。一つからだのために一つ霊から飲んで流し出すことは、人なるイエスの霊から飲んで流し出すこと、へりくだり、柔和、忍耐という、神性によって豊かにされた人性の美德から飲んで流し出して、愛の中で互いに担い合うことです。

C 神の召しにふさわしく歩くことの第二の項目は、私たちがすべての事でもかいらであるキリストの中へと成長し込むことです。15 愛の中で真実を固く保って、私たちはすべての事で、彼すなわちかしらであるキリストの中へと成長し込むのです。1 私たちはすべての事でキリストの中へと成長し込んで、キリストのからだを建造するために、キリストを、すべてを含む宇宙的な置き換えとして享受し、一人の新しい

人を生み出す必要があります。ですから、私たちは「彼に聞き」、「イエスだけ」を見なければなりません。**2**キリストでない事物や人は何であれ、神は「解雇」します。神は彼の旧約エコノミーにおけるあらゆるものをキリストに置き換えました。**C**神の召しにふさわしく歩くことの第三の項目は、私たちがイエスにあるあの実際にしたがってキリストを学ぶことです。**1**「イエスにあるあの実際」は、四福音書に記録されているような、イエスの生活の実際の状態を指しています。イエスは神の中で、神と共に、神のためにすべてを行なう生活をしました。神は彼の生活の中におり、彼は神と一でした。**D**神の召しにふさわしく歩くことの第四の項目は、私たちが愛と光の中で生きることです。**1**私たちは神聖な性質にあずかる者、神聖な性質を享受する者となる必要があります。神聖な性質は、神が何であるかです。すなわち、神は霊であり、神は愛であり、神は光です。霊は神のパーソンの性質であり、愛は神の本質の性質であり、光は神の表現の性質です。**E**神の召しにふさわしく歩くことの第五の項目は、私たちが霊の中で満たされてキリストをあふれ流すことによって生きることです：**5:15** あなたがたはどのように歩くか、よくよく注意しなさい。賢くない者のようにはなく、賢い者のように歩き、**18**また酒に酔ってははいけません。そこには放蕩があるからです。むしろ霊の中で満たされ、**1**神に語ること、歌うこと、朗詠すること、神に感謝をささげること、キリストを畏れつつ互いに服従し合うことは、霊の中で満たされることの流れ出であるだけでなく、霊の中で満たされるための道でもあります。**IV**クリスチャン生活をするとは、聖霊の管理を受け入れることです**A**神が願っているのは、私たちが聖霊の管理を受け入れること、神が私たちが器から器へあけて、私たちの天然の外なる人の澱(おり)、くずを取り除くことによって、私たちの味を取り除き、私たちの香りを変えることであって、ついに私たちがキリストの純粋な味を持ち、キリストの純粋な香りを醸し出すに至るといことです：**エレ48:11** モアブは若い時から安らかであった。彼は...器から器へあけられたことがなく、捕らえられて行ったこともなかった。それゆえ、彼の味は彼の中に残り、彼のおいひは変わっていない。**ヘブ12:11** どの取り扱いも、その時は喜ばしいこととは思われず、むしろ苦しいことと思われれます。しかし、後になると、それによって訓練された者たちに、平安の義の実を結ばせます。**2**試練と懲らしめを経過したことがない者たちは、器から器へあけられたことがあります。こういうわけで、彼らの天然の個性、外なる人、自己から出て来る澱、くず、沈殿物の味は、彼らの内側に残ったままであり、彼らのおいひは変わっていないのです。**B**マリアは非常に高価で純粋なナルドの膏油一リトラが入った石膏の壺を持っていました。彼女

がその壺を砕き、それを主の上に注ぎ出したとき、「その家は、膏油の香りで満たされ」ました。**C**石膏の壺は私たちの外なる人を表徴します。それは砕かれる必要があります、それによって内なる人が出て来ることができます。主はとても多くの異なる面において、私たちの中で、また私たちの上で働きます。その目的は、土の器、石膏の壺、外なる殻を砕くためです。**D**私たちの天然の存在は何の意味もありません。その霊が私たちの存在の中へと構成し込んだものだけが勘定されます。聖霊の管理は、私たちの天然の性情と習慣を破壊し、聖霊の構成をもたらして、私たちを円熟と甘さにもたらしめます。神は私たちの環境におけるあらゆるものを案配して、私たちの天然の存在を取り壊します。それによって彼は私たちの中で新しい性情、新しい性格、新しい属性を形成します。**E**砕かれることができない二つの主要な原因があります。**1**ある人が砕かれていないのは、彼が暗やみの中で生きているからです...**2**ある人が砕かれていないのは、彼があまりにも自分自身を愛しているからです...**F**私たちは、私たちが経過するあらゆることにはただ一つの目的があることを認識する必要があります。それは、神の命が私たちを通して解放され、私たちの中で表現されることです。どうか私たちの外なる人がそのような程度にまで砕かれて、内なる人が解放され、表現されることができますように。これが尊いことであり、これが主のしもべの道です。**2コリ4:16** こういうわけで、私たちは落胆しません。それどころか、私たちの外なる人が朽ちていっても、私たちの内なる人は、日ごとに新しくされていきます。**エペ3:16** どうか御父が、...力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいように。**17** またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。

CP1キリストを極みまで愛する時、その霊はキリストに関する神の深みを、私たちの霊の中で示し、認識させ、私たちにキリストを生きさせる

Iクリスチャン生活は、キリストを生きる生活です。私たちの生きることはキリストであるべきであり、キリストを生きる道はキリストを愛することです**A**私たちはキリストを極みまで愛することによって、キリストを生きることができます。私たちはキリストを愛さないなら、キリストを生きることはできません。キリストを愛することは、私たちの全存在を彼の上に集中させる最上の道です。**マル12:30** 心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、主であるあなたの神を愛しなさい。**ヨハ14:23** イエスは...答え[ら]れた、「だれでも私を愛する者は、私の言を守る。そして私の父は彼を愛され、私たちは彼の所へ行って、彼と共に住まいを造る」。**B**神を愛するとは、私たちの全存在を、すなわち、霊、魂、体を、

心、魂、思い、力と共に、完全に彼の上に置くことです。これは、私たちの全存在を彼に占有していただき、私たちの全存在が彼の中で失われることです。**C** 私たちが彼を愛するとき、「その霊はすべての事柄、神の深みさえも探られ(1コリ2:10)」ます。「探る」というギリシャ語は、積極的な探求を意味し、発見によってではなく、探し求めて得られた正確な知識を暗示します。神の霊は、キリストに関する神の深みを探し求めます。そしてそれらを、私たちの霊の中で私たちに示し、認識させ、あずからせます。1コリ2:9「目が見たこともなく、耳が聞いたこともなく、人の心に思い浮かんだことのないものを、神はご自身を愛する者たちのために備えてくださった」。**C** クリスマン生活は、私たちの愛としての神ご自身をもって神を愛し、互いに愛し合う生活です。キリストはかつてこの世において、神が愛である生活をしました。そして彼は今や私たちの命です。それによって、私たちはこの世において同じ愛の生活をし、彼の失われた者を捜し求め罪人を救う務めの行程において、彼であるのと同じになります。1ヨハ4:19 私たちが愛するのは、神がまず私たちを愛してくださったからです。

私たちクリスマンは清い良心を保つべきですが、私たちのクリスマン生活の主要な点は、キリストを生きることです。キリストを生きることが私たちの目標であるべきです。...私たちは日々の活動に従事しているとき私たちの生きるとはそれらの活動ではなく、キリストであるべきです。私たちの思いはキリストに集中しているべきですが、私たちの思いが集中することは、キリストに対する私たちの愛にかかっています。...キリストを愛することは、私たちの全存在を彼の上に集中させる最上の道です。若い母親が子供を産むとき、彼女の生活全体はその新生児です。彼女にとって、生きるとは彼女の新生児です。これは彼女の子供に対する愛のゆえです。私たちが極みまでキリストを愛するとき、私たちの全存在は彼で占有され、そして私たちは彼を生きます。

適用:ビジネスパーソン、大学院生編

証 私は年に数回、聖霊に促され、神がどのように彼の大きい愛の中で、私を召したのか、またその後、どのように愛の中で私を導いて来たのかを思い出します。その時よく、エペソ2章を思い出しました。1 ところであなたがたは、自分の違犯と罪の中に死んでいて、2 かつてはそれらの中で、この世の時代に流され、空中の権威の支配者、すなわち不従順の子らの中に今も活動している霊の支配者にしたがって、歩いていました。3 私たちもみな、かつては彼らの間で、自分の肉の欲の中で振る舞い、肉と望むままを行っていたのであり、ほかの人たちと同じように、生まれながら激怒の子でした。4 しかし、

あわれみに富んでおられる神は、私たちを愛してくださった彼の大きな愛のゆえに、5 私たちが違犯の中で死んでいた時、私たちをキリストと共に生かし(あなたがたが救われたのは、恵みによるのです)、10 なぜなら、私たちは神の傑作であり、良い働きのために、キリスト・イエスの中で創造されたからです。

私は小学校入学当時、勉強もでき、リーダーシップもあり、クラスの代表として先生から呼ばれることも多く、目立った存在でした。しかしその後、ずっと成績は下降し、高かった背丈も伸び悩み、先生や同級生から全く相手にされず、自分はぱっとしない存在であると思うようになりました。高校受験にも失敗し、「昔は良かったのに、今はどうしようもない」、また、「やればできると言い続けてきたが、今ではもう取り返しがつかない」とつぶやいていました。私は社会、英語、国語が比較的得意で、数学、理科が不得意でしたが、父の勧めで薬学部を受けました。徳島にある私立大学の薬学部に合格し、1979年4月に入学しました。その大学の薬学部は、当時、日本で驚くほどキャンパス・ワークが盛んで、多くの学生の兄弟姉妹が召会生活を送っていました。私は5月に福音を聞いてバプテスマされました。その当時、私は自分自身に大変失望していましたが、同時に大変高ぶっていたので、主を求める気持ちは全くありませんでした。しかし、主は私を愛し、私を探し求め、訪ねてくださいました。私は度々、1979年の私の救いの物語を思い出し、主を愛し、主に感謝し、献身を更新しました。聖霊は私を促して、ある時は私が疲れ果てている時、別の時にはすべてがうまくいっている時、これらの聖書と私の救いの物語を思い出させてくださいました。主の大きな愛を思い出し、主の愛に触れるたびに、涙が溢れてきました。また、詩歌128もよく歌いました。

1. 不思議な恵、御前で思う、墮落した我、なぜ救うや? この世むさぼる罪の我を、主は尋ね出し、愛で包む。
2. 罪に縛られ、苦しむ我、願わないのに、主は尋ねる; なが声聞けど、なれを無視し、なが敵となり、逆らうのみ。

主が大いなる愛をもって私が愛したのは、私を召会、神の傑作の一部とするためです。主イエスよ、あなたとあなたの召会を愛します!

祈り おお主イエスよ、クリスマン生活は、キリストを生きる生活です。キリストを生きるには、キリストを極みまで愛する必要があります。私の全存在をキリストに集中させてキリストを愛するとき、その霊はすべての事柄、神の深みである、キリストに関する事柄を、少しずつ探って、私の霊の中で私に示し、認識させます。主が私をどのように愛し、導かれたかを思い出し、さらにあなたを愛し、あなたを生きることができますように。

CP2 聖霊の管理を受け入れ、光の中で、神の御手を見、隠れた自己愛を対処して、キリストを生きる

IV クリスマン生活をするには、聖霊の管理を受け入れることです。E 砕かれることができない二つの主要な原因があります。1 ある人が砕かれていないのは、彼が暗やみの中で生きているからです。彼は自分に対して起こるすべての事において、すべてを他の人々や環境のせいにして、彼には啓示がなく、神の御手を見ておらず、神が彼を対処している方であるということを見ていません。2 ある人が砕かれていないのは、彼があまりにも自分自身を愛しているからです。私たちは神に私たちから自己愛を取り除いてくださるように求めなければなりません。すべての誤解と不満にはただ一つの原因があります。それは隠れた自己愛です。F 私たちは、私たちが経過するあらゆることにはただ一つの目的があることを認識する必要があります。それは、神の命が私たちを通して解放され、私たちの中で表現されることです。どうか私たちの外なる人がそのような程度にまで砕かれて、内なる人が解放され、表現されるようになります。これが尊いことであり、これが主のしもべの道です。

何年にもわたって対処された後、どうしてこれほどまで多くの人が造り変えられないままなのでしょう？ ...二つの主要な原因があります。

第一に、これらの人たちは、暗やみの中で生きていて、...神の御手を見ません。神は働かれ砕いておられますが、彼らは神がそのような働きをしておられるのを知りません。彼らは光に欠けており、光の中で生活していません。彼らはただ人を見るだけです。そして、人が自分に反対しているのだと考えます。あるいは、彼らはただ環境を見て、この環境はあまりにも厳しいと不平を言います。...どうか、主が私たちに啓示を与えて、神の御手を見せてくださいますように。どうか、私たちがひざまずいて、「これはあなたです。これはあなたです。私はこれを受け入れます」と言うことができますように。...最低限私たちは、「あの」手を知り、私たちが対処しているのはこの世、私たちの家族、【聖徒たち】ではないことを見なければなりません。...神が私たちが対処しておられる方です。...私たちは、主が行なわれたことをすべて受け入れ、信じなければなりません。主は行なうことで決して間違ふことはありません。

第二に、ある人が砕かれていないのは、彼があまりにも自分自身を愛しているからです。...神が私たちがこの自己愛を引き抜いてくだされば、私たちは神を礼拝し、「主よ！これがあなたの御手であれば、私は心から受け入れます」と言わざるを得ません。私たちのすべての誤解や、不平や、不満に

はただ一つの原因があります。それは隠れた自己愛です。...多くの時、問題が起こるのは、私たちが自分自身を救おうとするからです。...自己愛が私たちの問題の根源です。どうか、主が私たちの内側で今日語ってくださり、私たちがこう祈ることができますように、「わが神よ！すべてはあなたから来るのが、私は今わかりました。...これらのことがなされたのには、ただ一つの目的がありました。それは、あなたの命が私を通して表現されるためでした。...自分を救うために、自己愛によって私は多くのことを行ないました。そして、私はあなたの時間を多く無駄に使いました。今日、私はあなたの御手を見ます。私は喜んで自分自身をあなたにささげます。私は、もう一度、あなたの御手に自分をゆだねます」。

適用: 青少年・大学生、新人編

証1 私は若い頃から自意識過剰で、人の目を気にする性格の故に悩んでいました。親しくなった数人の友達には心を開くことができましたが、大勢で行動する時は不自然でごちなくなってしまう、なかなか人と打ち解けることができず、表面上の気まずい関係しか持つことができませんでした。そんな自分が大嫌いだと思っていましたが、ある日私は自分が嫌いなのではなく自分を愛しすぎているのだと気がつきました。福音のためにも、からだの交わりのためにもこの性格は変えられなければいけないと思いましたが、自分で自分を変えることはできませんでした。しかし詩歌補充305に「なれの栄光を見る時、自己愛恥じて失せぬ」とあるように、醜い自分から目を離し、主を愛して見つめるうちに、少しずつ自分への関心よりも他の人への負担が増えることが増えてきました。主は聖霊の管理を通して私の天然の性格を砕き、内なる人が出てくることができるようにしておられることを感謝します。

証2 教会の奉仕に時間を割いていると、救われていない娘が不服そうにしていることがあります。他人のことをする時間があるなら家のことをしろ、と言いたげです。実際に娘が不満を口にすることもあり、反論したくなることがあります。以前は、関係が悪くなると半日ろくに口も利かないことがありました。しかし主を経験し、主を愛するようになってから、主を生きる者になりたいと思うようになり、娘と接する時にも自己を下ろす必要があると感じるようになりました。今は、娘から文句を言われた時には、「お主イエスよ。あなたを愛します」と主の名を呼びます。すると、気持ちが鎮まり娘との衝突を避けることができるようになりました。心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、主であるあなたを愛します。外なる私が砕かれ、主を生きて、娘や夫に福音を伝えることができますように。